



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月9日

上場会社名 システムズ・デザイン株式会社 上場取引所 東
コード番号 3766 URL <https://www.sdcj.co.jp/>
代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 隈元 裕
問合せ先責任者 （役職名） 取締役 管理業務担当 （氏名） 長谷 賢一 TEL 03-6737-5000
定時株主総会開催予定日 2025年6月24日 配当支払開始予定日 2025年6月25日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月24日
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：有

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年3月期	9,609	1.6	454	△13.3	477	△15.1	297	△12.9
2024年3月期	9,458	0.5	524	△10.9	562	△7.1	341	△10.3

（注）包括利益 2025年3月期 287百万円（△15.8％） 2024年3月期 341百万円（△7.2％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2025年3月期	87.12	—	6.6	7.5	4.7
2024年3月期	100.25	—	7.9	9.2	5.5

（参考）持分法投資損益 2025年3月期 一百万円 2024年3月期 一百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年3月期	6,394	4,616	72.2	1,350.55
2024年3月期	6,328	4,459	70.5	1,306.86

（参考）自己資本 2025年3月期 4,616百万円 2024年3月期 4,459百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	122	△271	△141	2,939
2024年3月期	859	△396	△84	3,229

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 （合計）	配当性向 （連結）	純資産配当率 （連結）
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2024年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00	136	39.9	3.2
2025年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00	153	51.7	3.4
2026年3月期（予想）	—	0.00	—	50.00	50.00		45.5	

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	10,058	4.7	572	25.9	588	23.1	375	26.3	109.97

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年3月期	3,500,000株	2024年3月期	3,500,000株
2025年3月期	81,514株	2024年3月期	87,914株
2025年3月期	3,416,469株	2024年3月期	3,410,643株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	6,663	0.8	273	△21.8	377	3.5	289	25.2
2024年3月期	6,610	△0.7	350	△17.5	364	△15.6	230	△18.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	84.61	—
2024年3月期	67.67	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	5,628	4,311	76.6	1,261.28
2024年3月期	5,558	4,164	74.9	1,220.53

(参考) 自己資本 2025年3月期 4,311百万円 2024年3月期 4,164百万円

2. 2026年3月期の個別業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,041	5.7	410	8.8	301	4.4	88.24

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況、(1) 当期の経営成績の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(会計方針の変更に関する注記)	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(当連結会計年度における重要な子会社の異動)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	14
(収益認識関係)	15
(重要な後発事象)	15
4. その他	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境が緩やかに改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復の動きが期待される一方、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクが高まっております。加えて、物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響なども、我が国の景気を下押しするリスクがあります。また、金融資本市場の変動等の影響に一層注意する必要があります。

当社グループの属する情報サービス分野においては、日銀短観（2025年3月調査）にて今期のソフトウェア・研究開発を含む設備投資計画は非製造業において増加が見込まれており、事業の拡大や競争力強化を目的としたDX（デジタルトランスフォーメーション）に関連したIT投資需要の継続した拡大が期待されております。

このような事業環境、課題認識を踏まえ、当社グループでは、「デジタルサービス企業として、価値ある技術・サービスを提供し続ける」ことを目指し、前連結会計年度より第8次中期経営計画を進めております。

「ONEsdc ステークホルダーとともに新たなステージへ」を基本メッセージに掲げ、「安定的収益を拡大する」、「社会の持続的な成長に貢献する」の2つをビジョンとして定め、さらに、「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」にも応えつつ、引き続き、中期経営計画の基本方針を遂行しております。具体的には、システム開発事業においては、ソリューションビジネスの拡充等、アウトソーシング事業においては、オンサイトビジネス強化等に取り組んでおります。併せて、サステナビリティ基本方針に基づき、マテリアリティ（重要課題）を特定し、人的資本投資の拡充、健康経営の推進（健康優良企業「銀の認定」の取得）、本社移転の実施、継続的なESG投資の実施等、当社グループ全体として、企業理念である「ステークホルダーとともに社会の持続的な成長に貢献する」の実現に向けて、積極的に取り組みを行っております。

また、当連結会計年度においては、昨年実施した正社員基本給与の引き上げや人材育成のための教育活動の拡充、本社移転による費用計上等があり、前年同期比で販売費及び一般管理費が大きく増加しております。なお、不稼働資産となっていた保養所の売却も実施いたしました。

この結果、当連結会計年度における売上高は9,609,075千円（前年同期比1.6%増）となり、営業利益は454,455千円（前年同期比13.3%減）、経常利益は477,768千円（前年同期比15.1%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は297,649千円（前年同期比12.9%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① システム開発事業

システム開発事業につきましては、子会社の業績は堅調でありましたが、主要顧客のシステムリプレースが収束するなかで、人的資本投資の拡充や本社移転の実施を行ったことから、売上は同水準を維持したものの、利益は減少いたしました。

この結果、当連結会計年度における売上高は5,256,492千円（前年同期比1.6%増）、営業利益は332,345千円（前年同期比10.3%減）となりました。

② アウトソーシング事業

アウトソーシング事業につきましては、定額減税関連の受注増があり、子会社の業績も堅調であったことから売上は増加いたしましたが、オンサイトビジネスの強化に苦戦しており、また、人的資本投資の拡充や本社移転の実施を行ったことから、利益は減少いたしました。

この結果、当連結会計年度における売上高は4,352,582千円（前年同期比1.5%増）、営業利益は122,109千円（前年同期比20.6%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産の残高は6,394,826千円となり66,719千円の増加となりました。

流動資産においては、38,850千円の減少となりました。これは主に、現金及び預金の減少289,428千円、受取手形、売掛金及び契約資産の増加167,499千円、短期貸付金の増加100,000千円によるものであります。

固定資産においては、105,569千円の増加となりました。これは主に投資有価証券の増加31,414千円、保険積立金の増加161,752千円、長期貸付金の減少100,000千円によるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債の残高は1,778,007千円となり、90,985千円の減少となりました。

流動負債においては123,036千円の減少となりました。これは主に本社移転費用引当金の減少25,916千円、流動負債その他に含まれる未払消費税の減少50,109千円、流動負債その他に含まれる預り金の減少42,773千円によるものであります。

固定負債においては32,051千円の増加となりました。これは主にリース債務の増加12,071千円、役員株式報酬引当金の増加8,489千円、退職給付に係る負債の増加12,192千円、によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は4,616,819千円となり、157,704千円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加161,165千円によるものであります。

この結果、自己資本比率は72.2%（前連結会計年度は70.5%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ289,428千円減少し、2,939,886千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は122,888千円（前連結会計年度は859,727千円の資金の獲得）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益の454,175千円、売上債権及び契約資産の増加額167,499千円、法人税等の支払額182,909千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は271,056千円（前連結会計年度は396,165千円の資金の使用）となりました。これは主に有形固定資産取得による支出129,244千円、保険積立金の積立による支出161,752千円、有形固定資産の売却による収入22,775千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は141,260千円（前連結会計年度は84,164千円の資金の使用）となりました。これは主に配当金の支払額136,495千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

当社グループの属する情報サービス分野においては、AI分野の活況とDXによる社会変革が今後より一層進んでいくことが予想され、IT人材、とりわけ専門技術を有する高度IT人材の確保が急務となっております。

このような状況の下、当社グループは、持続的・安定的な収益基盤の確立を図るとともに、今後のあるべき姿を見据えて、前連結会計年度より第8次中期経営計画を進めております。

システム開発事業においては、業種別戦略の強化、ローコード・Salesforce・SAP・クラウドを活用したソリューションビジネスの拡充の他、IoTベンチャー企業とともに両社のノウハウと保有データを活用した新サービスの創出に向けた検証を進めるなど、自社ノウハウ、他社ノウハウを活用した新しいサービスの企画を進めてまいります。また、アウトソーシング事業においては、オンサイトビジネス強化、低収益ビジネスの見直しに加え、新たなビジネスモデルへの変革に向けて、昨年新たに開始した業務提携先との連携を拡大するとともに、新サービスの立ち上げに向けた協業を進めております。併せて、人的資本投資の拡充、健康経営の推進、サステナビリティ関連の各種取り組みにも注力してまいります。

以上の見通しに基づき、当社グループの2026年3月期の連結業績につきましては、以下のとおり見込んでおります。

	連結売上高 (千円)	連結営業利益 (千円)	連結経常利益 (千円)	連結当期純利益 (千円)
2025年3月期	9,609,075	454,455	477,768	297,649
2026年3月期	10,058,581	572,000	588,029	375,934
増減率 (%)	4.7	25.9	23.1	26.3

上記の業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、顧客におけるIT投資縮小など様々リスクや不確定な要素などの要因により、実際の業績は記載の見通しとは異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの業務は現在日本国内に限定されており、海外での活動がないことから、当面の間日本基準を採用することとしております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年 3 月31日)	当連結会計年度 (2025年 3 月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,229,314	2,939,886
受取手形、売掛金及び契約資産	1,472,210	1,639,710
商品及び製品	50,667	52,367
仕掛品	2,898	3,731
原材料及び貯蔵品	2,698	1,882
短期貸付金	—	100,000
その他	111,238	92,885
貸倒引当金	△1,107	△1,392
流動資産合計	4,867,922	4,829,071
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	385,860	387,962
減価償却累計額	△282,159	△235,232
建物及び構築物（純額）	103,700	152,729
土地	95,191	84,919
リース資産	10,860	29,604
減価償却累計額	△7,240	△11,985
リース資産（純額）	3,620	17,618
その他	222,800	184,987
減価償却累計額	△186,638	△106,583
その他（純額）	36,161	78,403
有形固定資産合計	238,673	333,671
無形固定資産		
のれん	128,909	54,342
ソフトウェア	13,875	10,003
その他	6,787	6,787
無形固定資産合計	149,571	71,133
投資その他の資産		
投資有価証券	139,750	171,164
長期貸付金	100,000	—
繰延税金資産	241,560	242,642
保険積立金	362,687	524,439
その他	227,941	222,703
投資その他の資産合計	1,071,939	1,160,949
固定資産合計	1,460,185	1,565,755
資産合計	6,328,107	6,394,826

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	46,162	52,565
リース債務	2,389	5,716
未払金	621,054	628,074
未払法人税等	114,833	84,876
契約負債	44,296	46,937
受注損失引当金	—	4,749
賞与引当金	206,752	190,383
本社移転費用引当金	25,916	—
その他	276,129	201,194
流動負債合計	1,337,535	1,214,498
固定負債		
リース債務	1,592	13,664
役員株式報酬引当金	33,761	42,250
退職給付に係る負債	459,953	472,145
資産除去債務	3,225	3,282
その他	32,925	32,165
固定負債合計	531,457	563,508
負債合計	1,868,992	1,778,007
純資産の部		
株主資本		
資本金	333,906	333,906
資本剰余金	294,784	298,270
利益剰余金	3,849,736	4,010,902
自己株式	△42,401	△39,314
株主資本合計	4,436,026	4,603,764
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,587	22,073
退職給付に係る調整累計額	△1,498	△9,018
その他の包括利益累計額合計	23,088	13,054
純資産合計	4,459,115	4,616,819
負債純資産合計	6,328,107	6,394,826

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	9,458,437	9,609,075
売上原価	7,369,016	7,461,122
売上総利益	2,089,421	2,147,953
販売費及び一般管理費	1,564,996	1,693,498
営業利益	524,424	454,455
営業外収益		
受取利息	82	6,118
受取配当金	2,750	4,146
助成金収入	34,589	11,803
その他	978	1,243
営業外収益合計	38,400	23,312
経常利益	562,824	477,768
特別利益		
固定資産売却益	—	3,690
特別利益合計	—	3,690
特別損失		
固定資産除却損	1,234	4,025
本社移転費用	29,410	7,321
投資有価証券評価損	—	15,936
特別損失合計	30,644	27,283
税金等調整前当期純利益	532,180	454,175
法人税、住民税及び事業税	173,941	154,202
法人税等調整額	16,329	2,323
法人税等合計	190,270	156,525
当期純利益	341,909	297,649
親会社株主に帰属する当期純利益	341,909	297,649

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	341,909	297,649
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,634	△2,513
退職給付に係る調整額	△19,858	△7,520
その他の包括利益合計	△224	△10,034
包括利益	341,685	287,615
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	341,685	287,615
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	333,906	293,629	3,589,601	△44,716	4,172,421
当期変動額					
剰余金の配当			△81,774		△81,774
親会社株主に帰属する当期純利益			341,909		341,909
自己株式の処分		1,155		2,315	3,470
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	1,155	260,134	2,315	263,605
当期末残高	333,906	294,784	3,849,736	△42,401	4,436,026

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	4,953	18,360	23,313	4,195,734
当期変動額				
剰余金の配当				△81,774
親会社株主に帰属する当期純利益				341,909
自己株式の処分				3,470
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	19,634	△19,858	△224	△224
当期変動額合計	19,634	△19,858	△224	263,380
当期末残高	24,587	△1,498	23,088	4,459,115

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	333,906	294,784	3,849,736	△42,401	4,436,026
当期変動額					
剰余金の配当			△136,483		△136,483
親会社株主に帰属する当期純利益			297,649		297,649
自己株式の処分		3,486		3,086	6,572
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	3,486	161,165	3,086	167,738
当期末残高	333,906	298,270	4,010,902	△39,314	4,603,764

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	24,587	△1,498	23,088	4,459,115
当期変動額				
剰余金の配当				△136,483
親会社株主に帰属する当期純利益				297,649
自己株式の処分				6,572
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△2,513	△7,520	△10,034	△10,034
当期変動額合計	△2,513	△7,520	△10,034	157,704
当期末残高	22,073	△9,018	13,054	4,616,819

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2024年 4 月 1 日 至 2025年 3 月 31 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	532,180	454,175
減価償却費	25,861	33,956
のれん償却額	85,652	74,566
固定資産除却損	1,234	4,025
固定資産売却損益 (△は益)	—	△3,690
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	15,936
賞与引当金の増減額 (△は減少)	29,002	△16,368
役員株式報酬引当金の増減額 (△は減少)	10,036	8,489
本社移転費用引当金の増減額 (△は減少)	25,916	△25,916
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△322	285
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△19,380	1,353
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	—	4,749
受取利息及び受取配当金	△2,832	△10,265
助成金収入	△34,589	△11,803
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	253,802	△167,499
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△6,049	△1,717
仕入債務の増減額 (△は減少)	△5,076	6,402
未払金の増減額 (△は減少)	51,231	7,900
その他	63,542	△90,307
小計	1,010,209	284,272
利息及び配当金の受取額	2,795	9,722
保険金の受取額	76	—
助成金の受取額	34,589	11,803
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△187,942	△182,909
営業活動によるキャッシュ・フロー	859,727	122,888
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△36,588	△49,959
長期貸付けによる支出	△100,000	—
有形固定資産の取得による支出	△5,258	△129,244
有形固定資産の売却による収入	—	22,775
無形固定資産の取得による支出	△5,074	—
敷金及び保証金の差入による支出	△88,639	△1,312
敷金及び保証金の回収による収入	156	48,247
保険積立金の積立による支出	△160,571	△161,752
その他	△190	190
投資活動によるキャッシュ・フロー	△396,165	△271,056
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△81,774	△136,495
その他	△2,389	△4,765
財務活動によるキャッシュ・フロー	△84,164	△141,260
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	379,397	△289,428
現金及び現金同等物の期首残高	2,849,917	3,229,314
現金及び現金同等物の期末残高	3,229,314	2,939,886

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号2022年10月28日)及び、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日)を当連結会計年度の期首から適用しています。これによる、連結財務諸表への影響はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(当連結会計年度における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品・サービス別の事業部を置き、各事業部は、取り扱う製品・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「システム開発事業」及び「アウトソーシング事業」の2つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「システム開発事業」は、システムインテグレーション、ソリューションを行っております。

「アウトソーシング事業」は、データエントリーサービス、ライブラリーサービス、ビジネスプロセッシングサービス、コンタクトセンターサービス、プロダクトサービス、ID/ICカード発行ソリューションサービスを行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理基準に基づく金額により記載しております。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			全社	連結 財務諸表 計上額
	システム開発	アウトソーシング	合計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	5,171,874	4,286,562	9,458,437	—	9,458,437
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,171,874	4,286,562	9,458,437	—	9,458,437
セグメント利益	370,680	153,743	524,424	—	524,424
セグメント資産	1,761,717	1,609,861	3,371,579	2,956,528	6,328,107
その他の項目					
減価償却費	11,682	14,179	25,861	—	25,861
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	7,113	4,203	11,317	—	11,317

(注) セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			全社	連結 財務諸表 計上額
	システム開発	アウトソーシング	合計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	5,256,492	4,352,582	9,609,075	—	9,609,075
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,256,492	4,352,582	9,609,075	—	9,609,075
セグメント利益	332,345	122,109	454,455	—	454,455
セグメント資産	1,897,869	1,634,398	3,532,267	2,862,559	6,394,826
その他の項目					
減価償却費	16,633	17,322	33,956	—	33,956
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	94,174	52,174	146,348	—	146,348

(注) セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

報告セグメントと同一のため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
ピー・シー・エー(株)	1,068,069	システム開発・アウトソーシング
本田技研工業(株)	1,014,120	システム開発・アウトソーシング

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

報告セグメントと同一のため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
ピー・シー・エー(株)	1,052,110	システム開発・アウトソーシング
本田技研工業(株)	842,445	システム開発・アウトソーシング

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：千円）

	システム開発	アウトソーシング	全社	合計
当期償却額	25,008	60,644	—	85,652
当期末残高	31,260	97,649	—	128,909

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：千円）

	システム開発	アウトソーシング	全社	合計
当期償却額	25,008	49,558	—	74,566
当期末残高	6,252	48,090	—	54,342

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 （自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）	当連結会計年度 （自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）
1株当たり純資産額	1,306.86円	1,350.55円
1株当たり当期純利益	100.25円	87.12円

（注）1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）	当連結会計年度 （自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	341,909	297,649
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	341,909	297,649
普通株式の期中平均株式数（千株）	3,410	3,416

(収益認識関係)

1. 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	システム開発	アウトソーシング	計		
一時点で認識する収益	343,035	273,020	616,056	—	616,056
一定の期間にわたり認識する収益	4,828,838	4,013,542	8,842,380	—	8,842,380
顧客との契約から生じる収益	5,171,874	4,286,562	9,458,437	—	9,458,437
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	5,171,874	4,286,562	9,458,437	—	9,458,437

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	システム開発	アウトソーシング	計		
一時点で認識する収益	359,374	344,295	703,669	—	703,669
一定の期間にわたり認識する収益	4,897,118	4,008,287	8,905,406	—	8,905,406
顧客との契約から生じる収益	5,256,492	4,352,582	9,609,075	—	9,609,075
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	5,256,492	4,352,582	9,609,075	—	9,609,075

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

該当事項はありません。